

令和3年度

河北町教育委員会事務事業点検及び評価報告書  
(令和2年度分)

河北町教育委員会

(令和3年9月)

# 目 次

I	教育委員会事務事業の点検及び評価について	1
1	制度の概要及び目的	1
2	点検及び評価の対象事業	1
3	点検及び評価の方法	1
4	学識経験者の知見の活用	2
II	教育委員会の活動状況	2
1	総合教育会議の開催	2
2	教育委員会会議の開催	2
3	教育委員会会議以外の活動	3
4	教育委員の報酬	3
III	施策の体系	4
IV	教育事務評価委員の意見	5
V	点検及び評価対象事業一覧	12
	<b>【点検及び評価の結果（事務事業点検及び評価調書）】</b>	<b>14</b>

# I 教育委員会事務事業の点検及び評価について

## 1 制度の概要及び目的

教育委員会の点検及び評価は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第26条の規定により毎年、その権限に属する事務の管理及び執行状況について自ら点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表しなければならないことになっています。

また、この点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとされています。

この法律を受け、河北町教育委員会では、効果的な教育行政の推進に資するとともに町民に対する説明責任を果たすため、前年度に行った事務事業について、3名の教育事務評価委員の方々の意見をいただきながら点検及び評価を実施し、その結果を報告書としてまとめました。

### 【参考】

地方教育行政の組織及び運営に関する法律

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

**第26条** 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第4項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

## 2 点検及び評価の対象事業

点検及び評価は、令和2年度に実施した教育委員会所管の事業のうち、教育振興計画との関連に視点を置き、事業費の額及び町民への周知の必要性等を考慮して選定した主要な事業を対象に実施しています。

## 3 点検及び評価の方法

各事業について「必要性」、「効率性」及び「有効性」等の観点から総合評価したうえで、今後の方向性として、「拡充」、「継続」、「縮小」、「見直し」及び「休廃止」に区分して明らかにしました。そしてその内容は、事業ごとに「事務事業点検及び評価調書」としてまとめています。

#### 4 学識経験者の知見の活用

教育委員会が行った点検及び評価についてその客観性を確保するため、令和3年6月22日に3名の学識経験者を教育事務評価委員として委嘱し、点検及び評価の内容について意見をいただきました。

##### 河北町教育事務評価委員

氏 名	役 職 名 等
砂 田 哲	学識経験者
小野 俊雄	学識経験者
井上 和幸	学識経験者

## II 教育委員会の活動状況

### 1 総合教育会議の開催

開催日	協議件名
12月17日	第8次河北町総合計画について
3月23日	中央教育審議会「令和の日本型学校教育」の構築を目指して～全ての子どもたちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～（答申）」の概要について 外3件

### 2 教育委員会会議の開催

#### (1) 会議

- ・委員会 13回
- ・議案 22件
- ・報告 10件

開催日	区分	議案協議件名
4月23日	報告	西村山開発重要事業要望（教育庁関係）について 外2件
5月28日	議案	令和2年度 準要保護児童生徒の追加認定について
	報告	河北町英語指導助手の給与等に関する規則の一部を改正する規則について
6月25日	議案	河北町立小中学校管理規則の一部を改正する規則の制定について 外1件
	報告	令和2年度 河北町高校生等緊急支援給付金実施要綱について
7月22日	議案	河北町立小中学校 通信ネットワーク環境整備・学習者用コンピュータ配備・ICT活用計画について 外1件
	報告	学校運営協議会設置検討会議について

開催日	区分	議案協議件名
8月27日	議案	令和2年度 準要保護児童生徒の追加認定について
9月24日	議案	令和2年度 準要保護児童生徒の追加認定について 外1件
10月22日	議案	第8次河北町総合計画～ふるさとに学び次代につなぐ町～策定に向けて
11月26日	議案	令和2年度 準要保護児童生徒の追加認定について 外5件
12月17日	議案	令和2年度 準要保護児童生徒の追加認定について
	報告	学校施設長寿命化計画策定について 外1件
1月28日	議案	令和3年度 学校運営協議会委員候補者現況報告について
2月25日	議案	令和3年度 新入学児童生徒学用品費支給認定について
	報告	令和3年度 生涯学習課 当初予算 概要 外1件
3月8日	議案	令和3年度 河北町立小中学校教職員人事異動内申について
3月23日	議案	令和3年度 新入学児童生徒学用品費支給認定について 外2件

### 3 教育委員会会議以外の活動

#### (1) 学校訪問

実施日	実施校	実施日	実施校
9月16日	溝延小学校	10月9日	北谷地小学校
9月17日	河北中学校	10月21日	谷地南部小学校
10月1日	谷地西部小学校	10月30日	谷地中部小学校
10月6日	西里小学校		

#### (2) その他会議・式典参加等

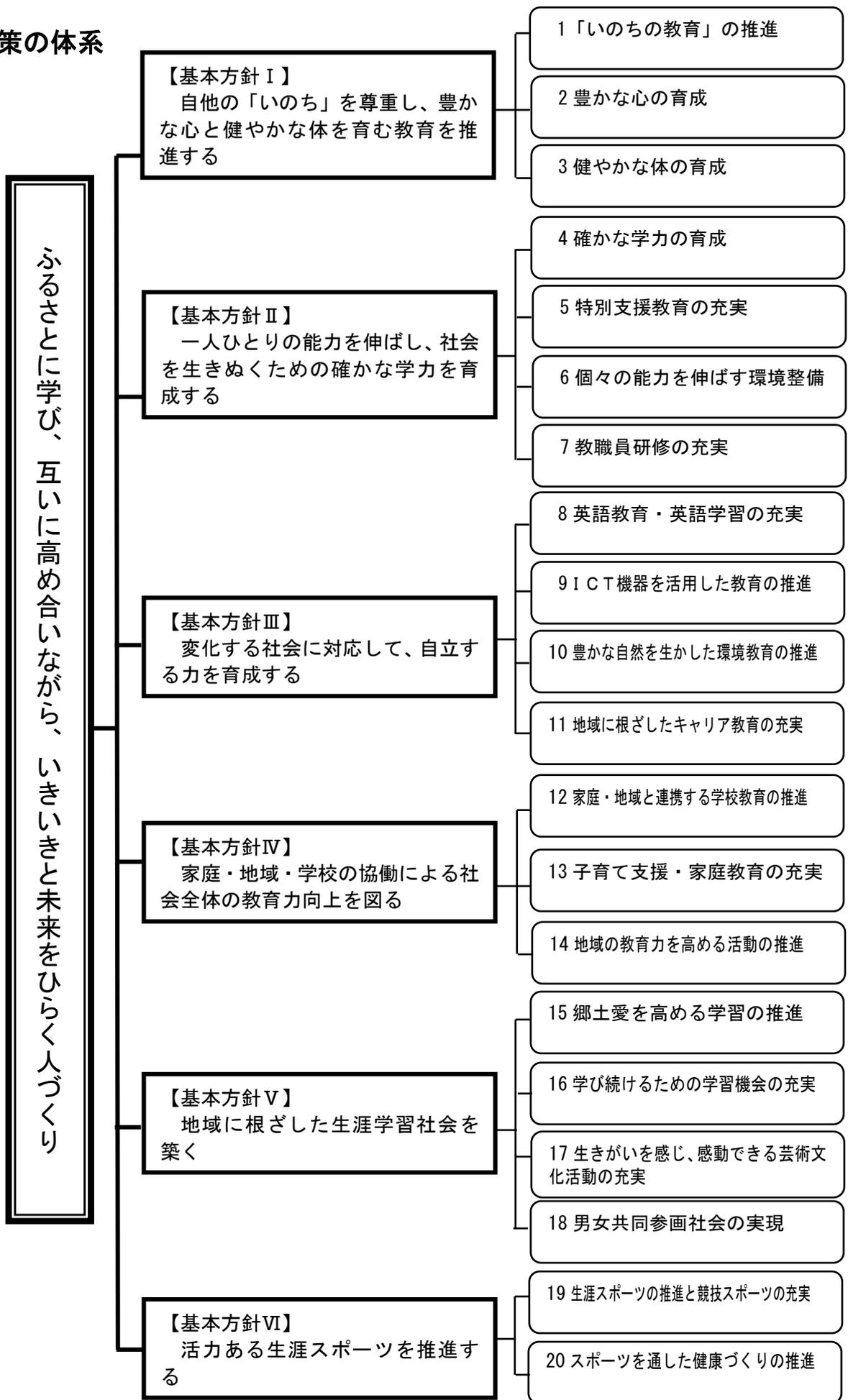
会議：

式典：辞令交付式

### 4 教育委員の報酬

(年) 243,000円

### III 施策の体系



## IV 教育事務評価委員の意見

河北町の学校教育は、住民の教育に対する熱い思いに支えられ、現代の教育課題に対応しながら、特色ある学校づくりを展開することにより、子どもたちは、落ち着いて学習に取り組んでおり、成果が上がっていると感じます。特に、地域の人材を活用した学習をとおして、地域を愛する心を養い、将来の河北町を担う子どもの育成になっています。

小中学生が登下校中に大きな声であいさつをしてくれます。高校生になってもあいさつをしてくれます。学校、家庭、地域が連携して子供たちを育てている証であると考えます。

本町の中学校は、キャリア教育をだいぶ前から進められています。特に、修学旅行での取り組みも素晴らしいと思っています。昨年からのコロナの関係で思うような活動ができなかったようですが、将来に向けた取り組みとして非常に大切であると考えます。ぜひ継続してほしいと思います。

タブレットなどの教育機器は、現代の生活には欠かせないものになってきているので、大いに活用していくべきではあるが、自分で手足を使って調べたり、映像でない生の実物を観察するなどの実体験も、それ以上に大事にしていかなければならないと思います。

生涯学習については、町民大学「かほく町民大学ひなカレッジ」は、質の高い活動を運営されていると思います。実行委員の皆さんに敬意を表するとともに、長く継続されることを期待します。そのためには、適切な行政の支援を続けてしていただきたいと思っています。

また、各地区公民館の「文化教室」「大昭大学」「文芸学級」等も、充実した活動がなされていて、文化の町「河北」であることを強く感じます。特に、それぞれの講座が、実行委員会主催で住民主体となって進められていることは、誰もがいつでも学べるというまさに生涯学習そのものであると思います。

将来の河北町を担う若者を大事にしていきたいと考えます。高校生ボランティア「ピエロ」中学生「ピエロちび」そして、青年団です。団員数の確保、増員をする取り組みをしていただきたいし、ただの奉仕活動ではなく、住みやすい地域を考える活動をする団体として大事にしていきたいと思っています。ボランティアサークルピエロと青年団が主体的に運営している「はたちのつどい」は、ぜひ継続していただきたいし、活動の幅を広くする手立てを考えていただきたいと思っています。

### 1 地域と共にある高校教育への支援

山形県立谷地高等学校は、町唯一の高等学校であり、地域に密着した学校づくりを進めるため、近隣地区の区長とPTA役員と生徒会役員との懇談会の開催や、谷地高祭の開催の折には、案内状と、生徒会が運営する売店の割引券を事前に近隣地区の全戸に配布されております。また、谷地高校のカヌー一部の活躍は、国民体育大会の山形県の得点源になっており、町民に希望と元気、勇気と感動を与えていただいております。そしてまた、ボランティアで、独居老人宅の除雪作業をここ数年継続してしていること等、地域に密着した学校づくりが進められております。このようなことから、

引き続き、谷地高等学校への奨学金制度の充実並びに整備支援と連携強化を図っていく必要があると思われます。

コロナ禍で経済的に大変な家庭が増えているであろうことを考え、奨学金貸付の補助金を継続してほしいです。

## 2 教育相談の充実

スクールカウンセラーや教育相談員、指導員等の配置により、少しでも不登校児童・生徒の数が減少し、普通学級復帰へ繋がるような継続した取り組みが必要かと思われます。

## 3 健康・安全教育の推進

いじめ問題や、児童・生徒の登下校時の安全確保等は、家庭、学校、地域、関係機関、団体等が連携・協力して成り立っております。引き続き、施設の安全面も含め、児童・生徒の安全確保に全力で取り組み、安全・安心な学校づくりに努めていく必要があると思われます。

## 4 教育環境の整備

現在も、そして将来も、児童・生徒は、パソコンに依存していかなければならない時代だと思っております。このようなことから、小中学校内通信ネットワークの構築や、タブレット端末、モバイルルーター等の整備充実は、大いに評価するところであります。引き続き、将来を想定した教育環境の整備を図っていく必要があると思われます。

## 5 英語教育の強化

世界の共通語は英語であるという認識のもと、将来を背負って立つ児童・生徒に、英語指導を更に充実させてほしいと思います。特に、外国語活動推進事業での、幼児対象の英語教育は、大いに評価するところであります。今後も、引き続き事業を継続していただきたいと思います。

## 6 教育の質の向上

地域の人や地域の歴史文化に関わる学習は、本当に意味のある学習だと思っております。そして、地域の人との関わりも大いに大切にしてもらいたいと思います。そういう意味で、今後も引き続き、事業の継続を希望いたします。

## 7 特別支援教育の充実

引き続き、各発達段階に応じた適切な教育支援等、将来の社会を生き抜くため、幼稚園や認定こども園、そして、保護者と連携を密にしながら、今後も進めていく必要があると思われます。

## 8 キャリア教育の推進

新型コロナウイルス感染症防止のため、地域の職場での就労体験や、県外での本町出身者の職場を訪問することができなかったことは、大変残念であります。生徒にと

って上記の体験は、貴重な体験になり、自分の親の仕事への理解と感謝、そして、親子の信頼関係も益々深まるものと思われます。コロナ終息後は、是非、事業を復活させていただきたいと思います。

また、コミュニティスクールとの関連を考慮しながら、小学校からのキャリア教育を検討していただければと思います。

## 9 健やかな体の育成

地元生産者との交流給食会は、引き続き開催してほしいと思います。天候等の影響により、町産野菜等の使用率が減少したのは、致し方ないと思います。

また、食の安全確保のため、各種検査や施設・設備・備品等を逐次更新し、安全確保に努めていただきたい。

## 10 農村環境改善施設事業

どの施設も、利用人数等は、新型コロナウイルス感染症予防のため、減少傾向にあるのは、当然と思われます。施設の維持管理のため、工事、修繕等を計画的に実施し、引き続き、利用者の安全確保と利用促進に努めていただきたいと思います。

## 11 社会教育総務事業

学校支援地域本部事業については、いろいろな分野での支援を実施していることは、素晴らしいことであり、児童・生徒に対して、あらゆる方面から支援していくことが必要であると思われます。

また、各種事業については、一部事業の中止、規模縮小はあったものの、企画立案者自身が、参加して楽しいと思えるような事業を展開すれば、参加者はおのずと増えてくるのではないのでしょうか。

## 12 成人式・はたちのつどい事業

新型コロナウイルス感染症予防のため、この事業は延期となった。この成人式に該当する若者や家族は、さぞ残念だったでしょう。実行委員の方々は、令和4年1月の一生に一度の晴れ舞台を素晴らしい演出で開催できるよう諸準備方よろしく願います。今後も、充実した運営に期待いたします。

## 13 放課後子ども教室推進事業

すべての教室を中止したのではなく、期間限定で開催したことは、大変良かったと思います。集団教室でなく、少子化時代だからこそ、子どもの希望に即した事業は、素晴らしいことだと思います。それぞれの教室に参加を希望する子どもたちが、居場所づくりに取り組み、関係機関、団体等あらゆる方面から、少子化対策として、大人が携わっていかなければならないと思います。それが、今の大人の役割であると認識しております。

## 14 公民館事業

新型コロナウイルス感染症予防の観点から、一部事業が中止になったのは、非常に残念であります。特に、かほく町民大学ひなカレッジの講座が中止となったことは、

これまでの参加者の多くが、残念に思っているのではないのでしょうか。

また、婦人文化教室は、内容を縮小して実施したことは、大変良かったのではないのでしょうか。

かほく町民大学ひなカレッジは、これまでも、実行委員主体の運営で、素晴らしい事業を展開していただきました。実行委員の方々のご苦勞に感謝申し上げますとともに、今後の更なるご活躍をお祈り申し上げます。

#### 1 5 地区公民館事業

学習講座、その他の講座等の開催においても、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、中止せざるを得ない講座等もありました。しかし、新型コロナウイルス感染症予防対策をしっかりと行いながら、館長、管理人、担当職員、各種団体、地域、学校等の協力を得ながら開催可能な事業に取り組んだことは、大いに評価に値するものと思われます。今後も引き続き、地区公民館事業のご発展をご祈念申し上げます。

学習講座は、物づくりだけではなく、それぞれの地区の講師とのふれあいづくりも含まれていると思われます。今後も、充実した講座に期待いたします。また、将来の講師の育成も大事と思われます。

#### 1 6 図書館事業

図書館のホームページの更新、蔵書の配置や読書啓発活動を引き続き行っていただきたい。

また、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、国のガイドラインに沿って様々な制限を設け、町民ファーストを考えてくれて、休館しなかったことは、職員各位に敬意を表したいと思います。

読書は、自分が自ら文章を読んでいかなければならない。読書をすることにより、その内容等は、だれでもはっきり記憶に残っている。ということで、更なる読書の啓発活動に努めていただきたいと思います。

#### 1 7 文化財総務事業

河北町の歴史講座は、誰もが興味を持つ事業であり、今後も引き続き、いろいろな講座を企画立案していただきたいと思います。広報かほくの掲載を毎回楽しみにしております。

#### 1 8 文化財保護事業

文化財の保護については、文化庁認定の、「山寺が支えた紅花文化」にあるように、今後も引き続き、それぞれの日本遺産の指定文化財を保護していく必要があると思われます。そして、それが、観光の面でも素晴らしい素材になると思われます。

#### 1 9 サハトベに花管理事業

新型コロナウイルス感染拡大予防の影響で、施設並びにプラネタリウムの利用人数等は、減少傾向になるのは、当然と思われます。施設の維持管理については、今後も引き続き、振興公社と連携を密にし、工事、修繕等を計画的に実施し、利用者の安全確保と利用促進に努めてほしいと思います。

## 20 サハトベに花文化事業

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策をとって、「サハトベに花 開館25周年記念事業」で、河北中学校吹奏楽部にも、日頃の練習の成果を発表できる機会を与えてくれたことは、大変良かったと思います。事務局のご苦勞に感謝申し上げます。

## 21 芸術文化振興事業

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ほとんどの事業が中止になったことは、残念でなりません。しかし、一定期間で、コロナ感染症対策を取って、取り組んだ事業があったことは、出展者並びに関係者に喜びを与えてくれたのではないかと考えております。県美展河北巡回展は、幼児から高齢者まで幅広い世代で、夢とあこがれの世界へと導かれます。コロナ終息後には、歴史ある県美展河北巡回展を今後も引き続き、継続していただきたいと思います。文化祭の開催については、発表会を楽しみにしている出展者、参加者等が沢山おりますので、ぜひ、充実した事業展開を期待いたします。

## 22 女性・青少年センター事業

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、利用人数は、当然減少します。今後も、施設の利用促進、周知等は、町スポーツ少年団、町体育協会各種目連盟、各種クラブ等に周知してはどうでしょうか。

また、適切な施設の維持管理を図りながら、利用者の安全確保と利用促進に努めていただきたい。

## 23 交流館遊戯事業

新型コロナウイルス感染症拡大防止措置等のため、屋内運動場、郷土資料館ともに、利用人数は、減少したものの、場所並びに民俗文化の提供については、目的を達成したものであると思われまます。新型コロナウイルス終息後は、郷土資料館のさらなる充実、そして、屋内運動場の大盛況を期待したいと思ひます。

## 24 保健体育総務事業

河北町体育協会の表彰該当者が、年々減少しているのは、なぜだろうか。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策で、公式試合が中止となったものの、町のお家芸である、卓球、柔道の該当者が、年々減少しているからではなかろうか。カヌー競技の選手が該当数をキープしているのには、本当に頭が下がるし、敬意を表します。スポーツは、町民に希望と元気、感動と勇気を与えてくれますので、是非、選手の皆さんには、更なる飛躍を期待いたします。

河北スポーツクラブは、町からの補助がないと自主運営はかなりむずかしいと思ひます。なぜなら、市などと比べ、人口が少ないからだと思ひております。今後も河北スポーツクラブ存続には、当然、町からの補助が不可欠であります。ましてや、令和2年度は、新型コロナウイルス感染予防対策を行いながら、教室開催の回数を減らしたの事業であったため、参加人数が、前年度より減になるのは、致し方ないことあります。

また、事業内容は、いろいろな教室があり、自分に合ったものを選択することができ、充実した事業展開だったと感じています。

コロナ禍の状況下だからこそ、事務局が積極的に町民へ、河北スポーツだよりの全戸配布、区対抗総合スポーツ交流大会等の情報提供並びに情報発信に努めたことは、町民一人ひとりの心に、安心感と安堵感、そして、スポーツの必要性・重要性というものを届けられたのではないのでしょうか。事務局の町民への気配りと、ご苦勞に感謝申し上げます。

## 2.5 体育指導・教室事業

河北町区対抗総合スポーツ交流大会は、町スポーツ推進委員の運営補助で成り立っているといっても過言ではない。しかし、新型コロナウイルス感染予防対策で、交流大会が中止になりましたが、今後も、素晴らしい運営に期待したいと思います。

スポーツ少年団活動は、青少年の健全育成を目的としておりますが、新型コロナウイルス感染予防対策で、活動自粛や制限が行われ、我慢の時期でありました。コロナ終息後は、これまで通りの活発な活動に期待いたします。また、勝利至上主義に走らないよう引き続き、指導徹底する必要があると思われます。

## 2.6 各種大会開催事業

べに花杯近隣市町ゲートボール大会、河北町区対抗総合スポーツ交流大会、県縦断駅伝競走大会、県女子駅伝競走大会、西村山地区駅伝競走大会、県ジュニア駅伝競走大会が、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止になったことは、大変残念であります。一日も早い、コロナの終息と各種大会の復活をお祈り申し上げます。

## 2.7 べに花関係大会開催事業

べに花杯卓球大会並びにべに花マラソン大会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止になったことは、大変残念であります。マラソン大会については、オンラインでの大会開催が他市町で開催されている模様であります。しかし、本町のべに花マラソン大会で、このような取り組みで開催しても、ほとんどメリットがないと思われます。

## 2.8 体育施設事業

体育施設は、住民等への場所の提供と、住民サービスの一環であり、それぞれの体育施設において、施設の適切な維持管理、利用者の安全確保は、設置者の当然の義務であります。工事、修繕等を計画的に実施し、利用者の安全確保と利用促進並びに健康の保持増進に努めてほしいと、切に願っております。

## 2.9 スポーツ振興事業

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全国規模の公式試合が中止になったため、役場庁舎前に垂れ幕を掲示し、選手を鼓舞できなかったこと、また、全国大会以上の出場選手への激励金の支給についても、受給者が激減したことは、大変残念に思います。しかし、これらの選手の中から、将来のオリンピックに出場できる選手が出てきてくれることを、大いに期待をしたいと思います。

また、中学校運動部活動の振興事業は、河北町独自の事業で、全国に先駆けて実施した事業であり、保護者の経費節減にも寄与しているものと思われます。この事業を通して、河北中学校の運動部活動の更なる活躍と飛躍を期待したいと思います。併せて、町体育協会への補助金交付により、生涯スポーツの更なる発展に期待したいと思います。

## V 点検及び評価対象事業一覧

番号	事業名	担当課	評価	備考
1	地域と共にある高校教育への支援	学校教育課	継続	
2	教育相談の充実	学校教育課	継続	
3	健康・安全教育の推進	学校教育課	継続	
4	教育環境の整備	学校教育課	継続	
5	英語教育の強化	学校教育課	継続	
6	教育の質の向上	学校教育課	継続	
7	特別支援教育の充実	学校教育課	継続	
8	キャリア教育の推進	学校教育課	継続	
9	健やかな体の育成	学校教育課	継続	
10	農村環境改善施設事業	生涯学習課	継続	
11	社会教育総務事業	生涯学習課	継続	
12	成人式・はたちのつどい事業	生涯学習課	継続	
13	放課後子ども教室推進事業	生涯学習課	継続	
14	公民館事業	生涯学習課	継続	
15	地区公民館事業	生涯学習課	継続	
16	図書館事業	生涯学習課	継続	
17	文化財総務事業	生涯学習課	継続	
18	文化財保護事業	生涯学習課	継続	
19	サハトベに花管理事業	生涯学習課	継続	
20	サハトベに花文化事業	生涯学習課	継続	
21	芸術文化振興事業	生涯学習課	継続	
22	女性・青少年センター事業	生涯学習課	継続	
23	交流館遊戯事業	生涯学習課	継続	
24	保健体育総務事業	生涯学習課	継続	
25	体育指導・教室事業	生涯学習課	継続	

番号	事業名	担当課	評価	備考
26	各種大会開催事業	生涯学習課	継続	
27	べに花関係大会開催事業	生涯学習課	継続	
28	体育施設事業	生涯学習課	継続	
29	スポーツ振興事業	生涯学習課	継続	

# 事務事業点検及び評価調書

## 1 事業名等

事業名	1 地域と共にある高校教育への支援	所管課・係	学校教育課 管理係
-----	-------------------	-------	--------------

施策体系 教育振興 計画	IV家庭・地域・学校の協働による社会全体の教育力向上を図る	予算科目	款	10	教育費
	○家庭・地域と連携する学校教育の推進		項	1	教育総務費
			目	1・2	教育委員会費、事務局費

## 2 事業の概要

事業目的	地域と共にある高校教育への支援
事業内容	(1) 奨学金制度の充実 (2) 教育環境の整備支援 (3) 地域と学校との連携強化

## 3 予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	785	補正額等	0	合計	785	決算額	269
-------	-----	------	---	----	-----	-----	-----

## 4 事業の実施状況

(1) 河北町育英会に対し、奨学金貸付の借入金利子等の補助金を交付した。 (2) 地域に密着した学校づくりを進めるため、山形県立谷地高等学校後援会が行う教育活動等を支援する事業に対して補助金を交付した。
----------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 5 事業の評価

(1) 引き続き奨学金制度を運用し、保護者の学費負担軽減に努める。 (2) 町唯一の高等学校であり、地域に密着した学校づくりを進めていくため、地域に貢献する教育活動や土日祝日の通学バス運行経費等を支援していく必要がある。
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 6 今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	地域に密着した学校づくりを進めるため、山形県立谷地高等学校後援会が行う教育活動等を支援する事業に対して補助金を交付して支援していく。

# 事務事業点検及び評価調書

## 1 事業名等

事業名	2 教育相談の充実	所管課・係	学校教育課 管理係
-----	-----------	-------	--------------

施策体系 〔教育振興計画〕	Ⅱ一人ひとりの能力を伸ばし、社会を生きぬくための確かな学力を育成する	予算科目	款 10 教育費
	○個々の能力を伸ばす環境整備		項 1 教育総務費
			目 2 事務局費

## 2 事業の概要

事業目的	教育相談の充実
事業内容	(1) スクールカウンセラーの配置 (2) 教育相談活動の充実 (3) 適応指導教室の指導

## 3 予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	2,538	補正額等	0	合計	2,538	決算額	2,538
-------	-------	------	---	----	-------	-----	-------

## 4 事業の実施状況

(1) 県費負担で学校に配置された2人のスクールカウンセラー（臨床心理士等）を小学校においても町費負担で配置した。 (2) 教育相談員2人（町費）を配置して、不登校児童・生徒等への対応を行った (3) 適応指導教室（ゆうゆう教室）に1人の指導員を配置し、児童生徒への指導を行った。
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 5 事業の評価

(1) スクールカウンセラーが配置継続されており、児童・生徒へのカウンセリング、教職員・保護者への助言・援助等を行い、学校におけるカウンセリング機能の向上に努めた。 (2) 教育相談員は、学校を訪問しながら、別室、適応指導教室での生徒の支援や、家庭訪問の実施等も行った。 (3) 適応指導教室では、個に応じた対応等を行い、別室登校や普通学級復帰へ繋げた。
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 6 今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	ストレスが増えた現代社会における教育相談業務、スクールカウンセラー配置、適応指導教室の設置等は重要で、継続した取り組みが必要である。学校での児童生徒への対応を基本に、保護者との連携を一層密にする必要がある。

# 事務事業点検及び評価調書

## 1 事業名等

事業名	3 健康・安全教育の推進
-----	--------------

所管課・係	学校教育課
	管理係

施策体系 〔教育振興 計 画〕	I 自他の「いのち」を尊重し、豊かな心と健やかな体を育む教育を推進する
	○「いのちの教育」の推進 ○健やかな体の育成

予算科目	款	10	教育費
	項	1・2・3	教育総務費、小学校費、中学校費
	目	1・2	事務局費、学校管理費

## 2 事業の概要

事業目的	健康・安全教育の推進
事業内容	(1) 「いのちの教育」の推進 (2) 課題に対応した健康教育の推進 (3) いじめ問題対策など (4) 安全教育の推進

## 3 予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	5,247	補正額等	0	合計	5,247	決算額	5,153
-------	-------	------	---	----	-------	-----	-------

## 4 事業の実施状況

<p>(1) 自他のいのちを大切にし、自分の身を危険から守ることに重きを置いて「いのちの教育」に取り組んだ。</p> <p>(2) 各校学校保健委員会を定期的(年2回)に開催し、各校における課題を明らかにしながら、学校医等からの指導等を得て改善に取り組んだ。</p> <p>(3) いじめ問題対策連絡協議会については、新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、中止しました。(資料を送付し情報を共有)</p> <p>(4) 地域の方々と共に、登下校時の安全確保の見守り活動とあわせ、地域学校安全指導員(1人)を配置し児童生徒の安全確保を図った。</p>
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 5 事業の評価

<p>(1) 自他のいのちを大切にする「いのちの教育」を推進することができた。</p> <p>(2) 早寝早起き朝ごはんや、歯磨きの励行など、保護者と一緒に健康教育を推進することができた。</p> <p>(3) 施設の安全面の整備はもとより、地域、保護者と共に安全・安心な学校づくりを進める。</p> <p>(4) 地域の方々の協力の下、登下校時の安全確保の見守り活動を行うと共に、地域学校安全指導員の配置や安全施設の整備を進める。</p>
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 6 今後の対応等

方 向 性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	健康・安全教育の推進は学校教育の基本であり、保護者や地域の方と共に進めていく。引き続き、安全・安心な学校づくりに努めていく。

# 事務事業点検及び評価調書

## 1 事業名等

事業名	4 教育環境の整備	所管課・係	学校教育課 管理係
-----	-----------	-------	--------------

施策体系 教育振興 計画	Ⅱ一人ひとりの能力を伸ばし、社会を生きぬくための確かな学力を育成する ○個々の能力を伸ばす環境整備	予算科目	款	10	教育費
			項	1・2・3	教育総務費、小学校費、中学校費
			目	1・2・8・9	事務局費、学校管理費、教育振興費、学校情報通信ネットワーク環境施設整備事業、ICT教育推進費

## 2 事業の概要

事業目的	教育環境の整備
事業内容	(1) 子どもたちが学びやすい教育環境の構築

## 3 予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	107,475	補正額等	49,697	合計	157,172	決算額	115,774
-------	---------	------	--------	----	---------	-----	---------

## 4 事業の実施状況

<p>(1) 溝延小学校ほか3校小学校机天板更新、谷地南部小学校体育館非構造部材耐震化工事、谷地南部小学校体育館放送設備修繕工事、北谷地小学校受電設備更新工事、溝延小学校電動集中水抜き弁修繕工事、河北中学校ブロック積み擁壁補修工事など</p> <p>(2) 汎用ソフトを組み入れた学習用パソコンの運用等</p> <p>(3) 学校図書の本整備及び充実等</p> <p>(4) 小中学校内通信ネットワーク構築、小中学校指導者用デジタル教科書、GIGAスクールサポーター配置、タブレット端末、モバイルルーター、電子黒板</p>
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 5 事業の評価

<p>(1) 安全・安心な施設環境の維持に努めた。</p> <p>(2) 学習用パソコンの内容充実と併せ校務用パソコンの活用を図った。</p> <p>(3) 継続した図書の整備と充実を図った。</p> <p>(4) 文部科学省の「GIGAスクール構想」の実現に向けた学習環境の整備に努めた。</p>
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 6 今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	<p>環境整備の計画的実施、教育備品・学校図書館等の充実を継続的に取り組む。</p> <p>今後の学習活動において、積極的にICTを活用することが想定されることから、国の方針を踏まえた環境整備が必要となる。</p>

# 事務事業点検及び評価調書

## 1 事業名等

事業名	5 英語教育の強化	所管課・係	学校教育課 管理係
-----	-----------	-------	--------------

施策体系 教育振興 計画	Ⅲ変化する社会に対応して、自立する力を育成する ○英語教育・英語学習の充実	予算科目	款	10	教育費
			項	1・2	教育総務費、小学校費
			目	1・3・6	教育研究所費、英会話推進事業費、学校管理費

## 2 事業の概要

事業目的	英語教育の強化
事業内容	(1) 英語教育・英語学習における拠点形成 (2) 外部人材を活用した持続可能な英語教育・英語学習の推進

## 3 予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	13,033	補正額等	△388	合計	12,645	決算額	12,627
-------	--------	------	------	----	--------	-----	--------

## 4 事業の実施状況

(1) A L T事業の継続実施と共に、小学5・6年生の外国語教育の円滑な実施のため、英語指導支援員の配置を継続実施した。 (2) 外国語活動推進事業として、幼児対象の英語教育を実施した。
---------------------------------------------------------------------------------------------------

## 5 事業の評価

(1) 国際化社会に対応する人材育成等のための外国語活動サポートの継続実施と共に、今後も英語に係る小中学校の更なる連携を検討していく必要がある。 (2) 外国語活動推進事業を実施し、これからの英語教育について調査及び検証するとともに、英語の普及活動につなげることができた。
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 6 今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	持続可能な英語教育・英語学習を推進するため、英語指導支援員を配置し英語教育の充実を図る。また、英会話推進事業を充実させ、町民全体への普及拡大を図る。

# 事務事業点検及び評価調書

## 1 事業名等

事業名	6 教育の質の向上	所管課・係	学校教育課 管理係
-----	-----------	-------	--------------

施策体系 〔教育振興計画〕	II一人ひとりの能力を伸ばし、社会を生きぬくための確かな学力を育成する ○個々の能力を伸ばす環境整備 ○教職員研修の充実	予算科目	款	10	教育費
			項	1・2	教育総務費、小学校費
			目	2・4	教育研究所費、地域交流学習活動事業費

## 2 事業の概要

事業目的	教育の質の向上
事業内容	(1) 地域素材を生かした教育活動の充実 (2) 河北町教育研究所における研修の充実 (3) 学校経営の見直しによるOJTの充実と自主的な研修の支援

## 3 予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	5,514	補正額等	△413	合計	5,101	決算額	4,584
-------	-------	------	------	----	-------	-----	-------

## 4 事業の実施状況

(1) 各校学習テーマを設定し、地域の人や地域の歴史文化に関わる学習を実施した。 (2) 教育研究所(4 研究部会、4 専門部会)については、新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、中止しました。
--------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 5 事業の評価

(1) 「地域交流学習活動」事業を実施し、地域の方の協力を得ながら取り組むことができた。
----------------------------------------------

## 6 今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	教育課題の多様化・高度化に対応するため、実践的指導力をもった教職員の継続した育成を図る。地域とのつながりをより強化する「地域交流学習事業」を発展させると共に、教育研究所の機能強化を図る。

# 事務事業点検及び評価調書

## 1 事業名等

事業名	7 特別支援教育の充実	所管課・係	学校教育課 管理係
-----	-------------	-------	--------------

施策体系 教育振興 計画	II 一人ひとりの能力を伸ばし、社会を生きぬくための確かな学力を育成する ○特別支援教育の充実	予算科目	款 10 教育費
			項 2・3 小学校費・中学校費
			目 1 学校管理費

## 2 事業の概要

事業目的	特別支援教育の充実
事業内容	(1) 特別支援教育の実践・検証 (2) 長期的視野に立った支援体制の整備 (3) 個に応じた指導・支援の充実 など

## 3 予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	14,355	補正額等	0	合計	14,355	決算額	14,355
-------	--------	------	---	----	--------	-----	--------

## 4 事業の実施状況

(1) 各学校の特別支援教育コーディネーターによる連絡会を開いた。 (2) 幼稚園や認定こども園と連携をとると共に、個に応じた指導や適正な就学につないだ。 (3) 学級の中で、個別に支援が必要な児童生徒のニーズに対応するため、学校の必要性に応じて学習生活指導補助員(小学校11人、中学校1人)の継続配置と研修を行った。
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 5 事業の評価

(1) 各発達段階に応じた、支援計画のあり方など、幼稚園や認定こども園と連携を進める。 (2) 実情に応じ、継続して学習生活指導補助員を配置する。
------------------------------------------------------------------------------

## 6 今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	個別に支援が必要な児童生徒一人ひとりの教育的ニーズを把握し、適切な教育支援を推進するため、引き続きその環境整備に努める。更に保護者の理解を深める取組みを行っていく。

# 事務事業点検及び評価調書

## 1 事業名等

事業名	8 キャリア教育の推進	所管課・係	学校教育課
			管理係

施策体系 教育振興 計画	Ⅲ変化する社会に対応して、自立する力を育成する ○地域に根ざしたキャリア教育の充実	予算科目	款 10	教育費
			項 3	中学校費
			目 2	地域交流学習活動事業費

## 2 事業の概要

事業目的	キャリア教育の推進
事業内容	(1) 中学校段階からのキャリア教育 (2) 就業体験の充実

## 3 予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	500	補正額等	0	合計	500	決算額	309
-------	-----	------	---	----	-----	-----	-----

## 4 事業の実施状況

(1) 地域交流学習活動事業に関連し、地域を知ることや、地域に縁のある方の講話を聞くなど、中学校段階でのキャリア教育に関する事業を行った。 (2) 中学2年生での町内職場体験学習、3年生での、町内出身者の職場訪問を計画していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により授業日数の減少や活動内容及び活動範囲の制限を余儀なくされ、実施することができませんでした。
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 5 事業の評価

(1) 発達段階に応じて、様々な体験活動を実施ながら、キャリア教育を推進する。 (2) 中学校では、実際に体験することを通じて、先生以外の方から指導を受けることで、新鮮な学びを体験できた。
---------------------------------------------------------------------------------------------------

## 6 今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	主体的に自己の進路を選択し、決定できるなど、社会人・職業人として自立していくための発達段階に応じたキャリア教育を引き続き推進する。

# 事務事業点検及び評価調書

## 1 事業名等

事業名	9 健やかな体の育成	所管課・係	学校教育課 学校給食センター
-----	------------	-------	-------------------

施策体系 〔教育振興 計 画〕	I 自他の「いのち」を尊重し、豊かな心と健やかな体を育む教育を推進する ・食育の推進 ・安全・安心な学校給食の提供	予算科目	款	10	教育費
			項	5	保健体育費
			目	4	給食センター費

## 2 事業の概要

事業目的	健やかな体の育成
事業内容	(1) 食に関する指導の充実 (2) 地元産食材を積極的に活用し理解と関心を深める (3) 食の安全を推進するとともに給食センターの備品等の計画的な更新

## 3 予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	148,670	補正額等	△2,586	合計	146,084	決算額	144,160
-------	---------	------	--------	----	---------	-----	---------

## 4 事業の実施状況

<p>(1) 栄養教諭が給食時に各学校で食に関する指導や各学年にあった食育授業を計画的に実施した。</p> <p>(2) 学校給食だよりを発行し、メニューの掲載だけでなく、使用している地元産食材の紹介や季節の献立についても保護者へお知らせした。また、溝延小学校では生産者との交流給食会を実施した。</p> <p>(3) 食の安全管理のため食材の理化学検査を実施した。また、小学校用汁用食缶を保温性の高い物に更新した。</p> <p>(4) 新型コロナウイルス感染防止のため親子給食、バイキング・オードブル給食等を中止した。</p>
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 5 事業の評価

<p>(1) 引き続き食育計画の推進と、栄養教諭による食に関する指導を実施した。新型コロナウイルス感染予防のため、校内放送を利用するなど工夫をして講話を実施することができた。</p> <p>(2) 生産者紹介用の掲示物を作成して、学校に掲示したり、地元生産者との交流給食会を実施することで地元産食材への理解と関心を深めることができた。しかし、天候等の影響により地元産野菜等の入荷が減少したものもあり、町産野菜等使用率が減少してしまった。</p> <p>(3) 食の安全確保のため継続的に各種食材検査を実施するとともに、調理現場での衛生管理の徹底を図る必要がある。小学校用汁用食缶については学校より良い評価をいただいている。衛生面はもちろん安全面からも計画的に施設・設備・備品等を更新していく必要がある</p>
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 6 今後の対応等

方 向 性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	河北町の食育推進計画の重点目標にも取り組み、学校・家庭・地域と連携して児童生徒の望ましい食習慣の形成に努める。また、施設等の計画的な修繕・更新、安全な食材の使用など推進する。

# 事務事業点検及び評価調書

## 1 事業名等

事業名	10 農村環境改善施設事業	所管課・係	生涯学習課 生涯学習係
-----	---------------	-------	----------------

施策体系 教育振興 計画	V地域に根ざした生涯学習社会を築く ○学び続けるための学習機会の充実	予算科目	款	6	農林水産業費
			項	1	農業費
			目	6	農村環境改善施設費

## 2 事業の概要

事業目的	地区の中心的施設であるセンターの管理運営及び維持
事業内容	西里、溝延、北谷地の各センターの維持管理費

## 3 予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	30,046	補正額等	2,367	合計	32,683	決算額	30,704
-------	--------	------	-------	----	--------	-----	--------

## 4 事業の実施状況

(1)	各センターの運営協議会開催	2回ずつ
(2)	利用者数と利用料金	
	・西里農村環境改善センター（西里地区公民館）	6,782人 372,504円 (前年度13,583人 529,152円)
	・溝延研修センター（溝延地区公民館）	10,363人 535,079円 (前年度13,750人 485,706円)
	・北谷地構造改善センター（北谷地地区公民館）	6,974人 239,409円 (前年度10,636人 277,726円)
(3)	修繕、工事等	
	・西里農村環境改善センター	屋外トイレ修理、消防設備修繕、ブラインド修繕、網戸修繕、大便器タンク水漏れ修理、漏水修理、農事研修室及び管理人室畳替え、相談室照明LED化
	・溝延研修センター	多目的ホール画線業務、プリポート修繕、パソコン修繕、便所修繕、多目的ホール天井照明ランプ取替工事、多目的ホール引き戸ガラスコーキング修繕、玄関ポーチ柱腐食修繕、駐車場照明工事
	・北谷地構造改善センター	駐車場外灯柱工事、非常放送設備修繕、水栓修繕、洋額吊金物取付、外トイレ床修繕、玄関天井照明器具修繕
(4)	新型コロナウイルス感染予防対策	
	・消毒液、体温測定、利用者の名簿記入、人数制限、貸館後の消毒作業を行い、利用者には各種ガイドラインに沿った利用をしていただいた。	
	・多目的ホールの利用を5月31日まで休止した。	

## 5 事業の評価

地域の活性化や地域住民の健康の増進等の施設として適切な管理運営に努めた。加えて新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、利用者の安全に配慮し、利用制限を行った。
---------------------------------------------------------------------------------

## 6 今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	管理に必要な修繕や備品購入を引き続き行う。経年劣化によって見込まれる大規模修繕は計画的に執行し、利用者の安全に配慮した施設運営を継続する。

# 事務事業点検及び評価調書

## 1 事業名等

事業名	1 1 社会教育総務事業	所管課・係	生涯学習課 生涯学習係
施策体系 (教育振興計画)	IV家庭・地域・学校の協働による社会全体の教育力向上を図る ○家庭・地域と連携する学校教育の推進 ○地域の教育力を高める活動の推進	予算科目	款 10 教育費 項 4 社会教育費 目 1 社会教育総務費

## 2 事業の概要

事業目的	地域住民が積極的に生涯教育活動に関わり地域の教育力を向上
事業内容	社会教育委員、社会教育推進員、青少年育成推進員、紅花いっぱい運動事業、学校支援地域本部事業、家庭教育支援事業、伝統文化等地域活性化事業等

## 3 予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	7,825	補正額等	△1,086	合計	6,739	決算額	6,596
-------	-------	------	--------	----	-------	-----	-------

## 4 事業の実施状況

(1) 社会教育委員	・委員会を開催し生涯学習事業全般について意見を求めている。 ・第1回委員会は新型コロナウイルス感染予防のため書面開催とした。
(2) 社会教育推進員	・サハトベに花文化事業に協力した。新型コロナウイルス感染症に関する合同研修会を開催した。
(3) 青少年育成推進員	・新型コロナウイルス感染症に関する合同研修会に参加した。
(4) 少年教育・青年教育	・第32回爽やかサイクリング                   新型コロナウイルス感染予防のため中止 ・第30回子どもつどい                   内容を変更しオンラインなわとび大会を開催 ・べに花の種プレゼント                   令和2年 4月12日(日) ・第40回最上紅花切花展                   新型コロナウイルス感染予防のため中止
(5) 学校支援地域本部事業	・教育委員会にコーディネーターを配置し、各学校の要望把握とボランティアの人材確保および調整を図ることで学校を支援した。
(6) 家庭教育支援事業	新型コロナウイルス感染予防のため回数減となった。 ・やまがた子育て講座 町内1小学校 ・幼児共育ふれあい広場 町内2こども園
(7) 備品購入	・公用車更新
(8) 各種団体への補助	・青年団、婦人会、子ども会育成会連絡協議会、青少年育成町民会議へ補助金を支出した。 ・婦人文化教室50周年記念として記念誌を作成した。
(9) 伝統文化等地域活性化事業	・伝統文化の継承団体に補助金を支出すべく2度募集したところ、応募がなかった。

## 5 事業の評価

新型コロナウイルス感染症の影響下にあつて、社会教育委員や社会教育・青少年育成両推進員、子ども会育成会役員、青年団員など多くの方々の助言、協力を得ながら、一部事業に中止、規模縮小はあったものの創意工夫を活かして各種事業を実施することができた。
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 6 今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	新型コロナウイルス感染症対策を講じていくとともに、参加者募集イベントについては、ニーズをとらえながら魅力ある内容となるよう適宜見直ししていく。

# 事務事業点検及び評価調書

## 1 事業名等

事業名	12 成人式・はたちのつどい事業
-----	------------------

所管課・係	生涯学習課
	生涯学習係

施策体系 教育振興 計画	IV家庭・地域・学校の協働による社会全体の教育力向上を図る
	○地域の教育力を高める活動の推進

予算科目	款	10	教育費
	項	4	社会教育費
	目	1	社会教育総務費

## 2 事業の概要

事業目的	地域の若者力の集結
事業内容	成人式及びはたちのつどいの実施

## 3 予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	1,131	補正額等	△661	合計	470	決算額	470
-------	-------	------	------	----	-----	-----	-----

## 4 事業の実施状況

(1) 成人式・はたちのつどい
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染予防のため、令和3年1月10日(日)から令和4年1月9日(日)に延期した。</li> <li>・令和3年新成人198名に対して記念品(河北町産紅花使用石鹼2つ・あら玉酒粕石鹼1つ)を送付した。</li> </ul>

## 5 事業の評価

成人式及びはたちのつどいは、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和4年1月9日に延期となった。新成人には、記念品として河北町産紅花使用石鹼2つ・あら玉酒粕石鹼1つを送付した。
-------------------------------------------------------------------------------------------

## 6 今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	令和4年成人式及び昨年延期となった令和3年成人式について、感染症対策を行ったうえで令和4年1月に実施できるよう、感染状況や近隣市町の動向を注視し計画を図る。また、成人年齢引き下げに伴う式典や、はたちのつどいのあり方については、全国や近隣市町の動向も踏まえながら検討を継続する。

# 事務事業点検及び評価調書

## 1 事業名等

事業名	13 放課後子ども教室推進事業	所管課・係	生涯学習課 生涯学習係
-----	-----------------	-------	----------------

施策体系 教育振興 計画	IV家庭・地域・学校の協働による社会全体の教育力向上を図る ○家庭・地域と連携する学校教育の推進	予算科目	款	10	教育費
			項	4	社会教育費
			目	1	社会教育総務費

## 2 事業の概要

事業目的	子どもの安全な遊び場の確保、体験学習を通しての仲間づくり
事業内容	夏休みを除く6月から10月までの期間の水曜日に子どもの遊び場を確保

## 3 予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	411	補正額等	△176	合計	235	決算額	201
-------	-----	------	------	----	-----	-----	-----

## 4 事業の実施状況

### (1) 子どもの居場所づくり事業

- ・平成16年度から取り組んでいる事業であり、運営委員でもある各地区青少年育成町民会議役員、各学校及び各放課後児童クラブの協力を得て、6月から10月の夏休みを除く水曜日の放課後を基本に実施している。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症による学校休校の影響により、9月から10月末までの実施となった。
- ・5種類（ビーズアクセサリー、昔語り、俳句、英語、キッズダンス）の講座を展開し、子ども同士の交流と居場所づくりに取り組んだ。
- ・町内の学区ごとに6会場で実施し、一日平均で約36人が参加した。なお、教室別の1回あたりの平均人数は以下のとおりである。

西里放課後子ども教室	17人（5日実施）
溝延放課後子ども教室	18人（5日実施）
谷地中部放課後子ども教室	22人（5日実施）
谷地南部放課後子ども教室	20人（5日実施）
谷地西部放課後子ども教室	10人（1日実施）
北谷地放課後子ども教室	10人（5日実施）

## 5 事業の評価

新型コロナウイルスの影響により、6月から7月は中止となったが、地域や学校の協力を得て、9月から10月末にかけて実施することができた。

地区毎に子どもの参加者数が異なるため、地区の状況に合わせた運営が必要である。

## 6 今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	新型コロナウイルス感染症対策に留意し、時期や内容の見直しを図りながら、地域、学校、学童クラブと連携しての事業展開とする。

# 事務事業点検及び評価調書

## 1 事業名等

事業名	14 公民館事業	所管課・係	生涯学習課 生涯学習係
-----	----------	-------	----------------

施策体系 教育振興 計画	IV家庭・地域・学校の協働による社会全体の教育力向上を図る	予算科目	款	10	教育費
	○地域の教育力を高める活動の推進		項	4	社会教育費
	V地域に根ざした生涯学習社会を築く		目	2	公民館費
	○学び続けるための学習機会の充実				

## 2 事業の概要

事業目的	公民館活動や文化活動の活性化と文化活動への積極的参加の促進
事業内容	中央公民館事業、各分館活動支援、婦人文化教室支援、ひなカレッジ支援

## 3 予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	5,223	補正額等	△465	合計	4,758	決算額	4,692
-------	-------	------	------	----	-------	-----	-------

## 4 事業の実施状況

(1) 青少年講座	・新型コロナウイルス感染予防のため開催を中止した。
(2) 婦人文化教室	・移動学習、各学級活動を支援した。新型コロナウイルス感染予防のため内容を縮小し実施した。
(3) かほく町民大学ひなカレッジ	・新型コロナウイルス感染予防のため、全ての講座を中止(休講)した。 ・21人の実行委員が次年度の開催に向けて会議を10回実施した。
(4) 生涯学習講師派遣事業	・学習の一部補助として、1件5,000円を補助している。 令和2年度は、3件を支援した。
(5) 自治公民館(分館)	・自治公民館80館で連絡協議会を組織し大会を実施した。 ・新型コロナウイルス感染予防のため総会を书面決議とし、視察研修は中止とした。
(6) 自治公民館整備への補助	・押切公民館(豪雨災害復旧) ・岩木二公民館(トイレ改造) ・松橋西公民館(耐震化、玄関増築、バリアフリー化等)

## 5 事業の評価

<p>新型コロナウイルス感染症対策のため一部事業に中止、規模縮小の影響がでたものの、特にかほく町民大学ひなカレッジでは、次年度の大講座等開校に向けて実行委員の中で活発な意見が交わされるなど、学び続けるための学習機会の充実に努めた。</p>
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 6 今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	<p>新型コロナウイルス感染症対策に留意しながら、各生涯学習団体との連絡を密にし、学びの場、学びの機会の提供と支援を継続する。</p>

# 事務事業点検及び評価調書

## 1 事業名等

事業名	15 地区公民館事業	所管課・係	生涯学習課 生涯学習係
-----	------------	-------	----------------

施策体系 教育振興 計画	IV家庭・地域・学校の協働による社会全体の教育力向上を図る ○地域の教育力を高める活動の推進 V地域に根ざした生涯学習社会を築く ○学び続けるための学習機会の充実	予算科目	款	10	教育費
			項	4	社会教育費
			目	2	公民館費

## 2 事業の概要

事業目的	各地区公民館活動による、地域力の高まりと文化活動への積極的参加の促進
事業内容	各地区公民館の活動と運営

## 3 予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	1,141	補正額等	△285	合計	856	決算額	770
-------	-------	------	------	----	-----	-----	-----

## 4 事業の実施状況

(1) 文化教養講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化教室（西里） 7学級延べ95人</li> <li>・大昭大学（溝延） 90人</li> <li>・文芸学級（北谷地） 7学級延べ80人</li> <li>・婦人会各学級（溝延） 6学級延べ89人</li> <li>・あじさい学級（溝延） 35人</li> </ul>
(2) 学習講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・しめ飾り作り（西里） 新型コロナウイルス感染予防のため中止</li> <li>・小正月行事（溝延） 新型コロナウイルス感染予防のため中止</li> <li>・ミニ門松づくり（北谷地） 北谷地小学校5年生参加</li> <li>・小正月行事（北谷地） 北谷地小学校1・2年生参加</li> </ul>
(3) その他の講座等の開催、協力（各地区）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの居場所づくり事業 5回ずつ</li> <li>・地区公開講座 溝延、北谷地で1回ずつ実施、西里は中止とした。</li> <li>・地区文化祭 新型コロナウイルス感染症予防のため西里は中止とした。溝延と北谷地は作品展を開催した。</li> <li>・新春を祝う会 新型コロナウイルス感染予防のため中止</li> <li>・やすらぎのまちづくり事業における交流会 コロナウイルス感染予防のため中止</li> <li>・北谷地の輪投げ大会、スカットボール大会は中止、西里、北谷地のゲートボール大会は開催した。</li> </ul>
(4) センターだよりの発行（各地区）	

## 5 事業の評価

<p>コロナ禍ではあったが、館長、管理人、担当職員が連携し各種団体、地域、学校等の協力を得ながら開催可能な事業に取り組んだ。各講座には女性や高齢者を中心に一定の参加者数があるが、引き続き、若い世代や男性など新たな参加者の確保が課題である。</p>
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 6 今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	<p>新型コロナウイルス感染症への対策を行いながら各講座の運営を継続する。学習講座については、地域文化継承の観点から新たな担い手の育成を図る。</p>

# 事務事業点検及び評価調書

## 1 事業名等

事業名	16 図書館事業	所管課・係	生涯学習課 生涯学習係
-----	----------	-------	----------------

施策体系 教育振興 計画	I 自他の「いのち」を尊重し、豊かな心と健やかな体を育む教育を推進する ○豊かな心の育成 V 地域に根ざした生涯学習社会を築く ○学び続けるための学習機会の充実	予算科目	款 10 教育費
			項 4 社会教育費
			目 3 図書館費

## 2 事業の概要

事業目的	図書館の運営とサービスの充実
事業内容	指定管理者制度の導入による施設運営、備品（蔵書）の計画的な購入

## 3 予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	27,393	補正額等	778	合計	28,171	決算額	28,170
-------	--------	------	-----	----	--------	-----	--------

## 4 事業の実施状況

(1) 図書館の運営 ・NPO法人河北まちづくりネットワークひまわりが指定管理者となり、図書館運営やブックスタート事業、おはなし会、移動図書館等を実施した。(指定管理期間：H29.4.1～R4.3.31)
(2) 図書館後援会 ・趣旨に賛同くださる方から寄付金（会費）を募り、大活字本、DVDを図書館に寄贈した。 大活字本40冊、大型絵本2冊、DVD16巻寄贈
(3) 新型コロナウイルス感染予防対策 ・消毒液、体温測定、利用者の名簿記入、滞在時間の制限等の対策を行った。 ・おはなし会は、6月まで中止とし、7月から再開した。 ・換気用サーキュレーター、パーテーション、ブッククリーンを購入した。

## 5 事業の評価

指定管理者制度の導入により、夜間の開館や図書館ホームページの更新などサービスの拡充を図り、利用者の多様なニーズに応える蔵書の配置や読書啓発活動を行っている。また、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、国のガイドラインに沿って様々な制限を設けたが休館することはなかった。
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 6 今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	引き続き、良書や町民が関心を持つ書籍の設置に努めるとともに、インターネットによる図書の貸出予約など新型コロナウイルス感染症対策を十分に行いながら、利用者の知的好奇心を満たす情報検索の支援を行う。

# 事務事業点検及び評価調書

## 1 事業名等

事業名	17 文化財総務事業	所管課・係	生涯学習課 生涯学習係
-----	------------	-------	----------------

施策体系 教育振興 計画	V地域に根ざした生涯学習社会を築く ○郷土愛を高める学習の推進	予算科目	款	10	教育費
			項	4	社会教育費
			目	4	文化財費

## 2 事業の概要

事業目的	地域の文化財の保護と資料整備
事業内容	町文化財保護審議会の開催、町の歴史講座の開催

## 3 予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	1,464	補正額等	△152	合計	1,312	決算額	1,270
-------	-------	------	------	----	-------	-----	-------

## 4 事業の実施状況

(1) 文化財保護審議会 会議3回 研修：白鷹町 ・毎月の広報かほく15日号に各地区の由来、名所等を紹介する「かほく風土記」を掲載した。
(2) 河北町の歴史講座 3回 実人数で44人参加（延べ93人参加） ・第1回 最上川の被害について 12月19日（土） 21人参加 ・第2回 河北町の神社・お堂―「山形県神社誌」記載以外（無級）の神社・お堂は、今― 1月16日（土） 33人参加 ・第3回 谷地城跡発掘調査と村山地区の埋蔵文化財について 2月13日（土） 39人参加
(3) 全国民俗芸能保存振興市町村連盟総会 中止（書面開催）
(4) 山形ふるさと塾伝承活動への助成 ・子ども達に伝統文化等を伝える「山形ふるさと塾」に賛同する団体に助成を行った。

## 5 事業の評価

文化財保護審議会の意見を尊重しながら文化財の保護に努めている。広報に「かほく風土記」を掲載し文化財の周知を図り、町の歴史講座はコロナ禍で人数制限を設け開催した。
----------------------------------------------------------------------------------

## 6 今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	引き続き、文化財の保護と資料整備に努め、広報かほくや歴史講座を通して文化財保護と伝承、地域資源として文化財の活用に努める。

# 事務事業点検及び評価調書

## 1 事業名等

事業名	18 文化財保護事業	所管課・係	生涯学習課 生涯学習係
-----	------------	-------	----------------

施策体系 教育振興 計画	V地域に根ざした生涯学習社会を築く ○郷土愛を高める学習の推進	予算科目	款	10	教育費
			項	4	社会教育費
			目	4	文化財費

## 2 事業の概要

事業目的	文化財愛護精神の啓発
事業内容	町指定文化財の指定と保護、史跡説明板設置、日本遺産事業の推進、発掘調査

## 3 予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	1,496	補正額等	519	合計	2,015	決算額	1,897
-------	-------	------	-----	----	-------	-----	-------

## 4 事業の実施状況

<p>(1) 県指定文化財の巡回</p> <p>(2) 無形文化財の保護 ・既存収録ビデオの編集を行った。 舟戸奴</p> <p>(3) 史跡説明板の更新 ・東林寺と白鳥十郎長久供養塔 ・舟戸の渡し舟</p> <p>(4) 指定文化財の保護 ・町指定文化財「谷地城本丸跡」イチョウチェーン取付事業への補助 ・町指定文化財「旧安部家住宅と屋敷」家屋根補修への補助 ・県指定天然記念物「溝延の大ケヤキ」枝落とし事業への補助</p> <p>(5) 日本遺産「山寺が支えた紅花文化」(平成30年5月24日、文化庁認定) 関連事業 ・「山寺と紅花」推進協議会事業の推進(蔵座敷活用、フォトラリーへの協力等)</p> <p>(6) 埋蔵文化財発掘調査報告書の作成 ・個人住宅開発に伴う谷地城二の丸跡発掘調査の報告書を作成した。</p>
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 5 事業の評価

<p>無形文化財の収録映像の公開、史跡説明板の更新、文化財保護活動を行う団体への助成などにより、文化財保護精神の向上を図っている。また、所有者が行う指定文化財の保護事業について補助金を支出したほか、令和元年度に実施した発掘調査の報告書を作成した。</p>
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 6 今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	<p>指定文化財や埋蔵文化財等の保護と公開を進める。日本遺産「山寺と紅花」について、推進協議会と連携したPR活動を継続し、地域の文化に触れる機会を提供する。</p>

# 事務事業点検及び評価調書

## 1 事業名等

事業名	19 サハトベに花管理事業	所管課・係	生涯学習課 生涯学習係
-----	---------------	-------	----------------

施策体系 教育振興 計画	V地域に根ざした生涯学習社会を築く ○学び続けるための学習機会の充実	予算科目	款	10	教育費
			項	4	社会教育費
			目	5	サハトベに花費

## 2 事業の概要

事業目的	サハトベに花の維持管理
事業内容	指定管理者制度の導入による施設管理、計画的な維持修繕

## 3 予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	128,381	補正額等	△1,301	合計	127,080	決算額	126,936
-------	---------	------	--------	----	---------	-----	---------

## 4 事業の実施状況

(1) 河北町総合交流センターサハトベに花の運営（指定管理期間：H28.4.1～R3.3.31）
・ 指定管理者（株）河北町べに花の里振興公社
年間利用件数 1,136件（前年度 1,476件）
年間利用人数 21,587人（前年度 52,838人）
(2) プラネタリウム等の上映
・ 平成27年7月にリニューアルオープンした全天周劇場でプラネタリウム等を上映した。
年間上映回数 258件（前年度 412件）
年間利用人数 3,253人（前年度 4,987人）
(3) 工事等
作業員待機室空調設備更新工事、消防用設備指摘事項修繕、プラネタリウム電球交換、舞台照明設備調光操作卓改修工事、西面外部ルーバー解体工事、西面胴縁撤去工事
(4) 備品購入
・ 体温検知カメラ購入
(5) 新型コロナウイルス感染予防対策
・ 消毒液、体温計測、利用者の名簿記入、人数制限、貸館後の消毒作業を行い、利用者には各種ガイドラインに沿った利用をいただいた。
・ プラネタリウム（全天周劇場）上映を6月5日まで休止した。

## 5 事業の評価

<p>新型コロナウイルスの感染予防対策を講じるとともに、利用者に対し感染症予防対策に理解と協力を願い施設の維持管理に努めた。一方で、開館から25年以上が経過し、施設や機器等の老朽化が散見されるため、引き続き計画的な施設の修繕、設備機器の更新を図る。</p>
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 6 今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	生涯学習の拠点施設として引き続き学びの場を提供できるよう安全と利便性を考慮し、計画的に施設の修繕、設備機器の更新を図る。

# 事務事業点検及び評価調書

## 1 事業名等

事業名	20 サハトベに花文化事業
-----	---------------

所管課・係	生涯学習課
	生涯学習係

施策体系 教育振興 計画	V地域に根ざした生涯学習社会を築く
	○生きがいを感じ、感動できる芸術文化活動の充実

予算科目	款	10	教育費
	項	4	社会教育費
	目	5	サハトベに花費

## 2 事業の概要

事業目的	地域住民の芸術文化の意識向上
事業内容	サハトホール事業、プラネタリウム活用

## 3 予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	7,080	補正額等	△2,945	合計	4,135	決算額	4,123
-------	-------	------	--------	----	-------	-----	-------

## 4 事業の実施状況

(1) サハトホール事業
・「サハトベに花開館25周年記念事業 fox capture plan コンサート」
出演者：fox capture plan・河北中学校吹奏楽部
令和2年12月12日(土) 入場者328人
新型コロナウイルス対策により定員を400人に制限し開催
・堀米ゆず子デビュー40周年コンサート
新型コロナウイルス感染予防のため令和3年度に延期した。
(2) プラネタリウム・天文講座
・べに花の里振興公社との共催イベントを実施した。
「オーロラ上映&トークライブ」 令和2年10月4日(日)

## 5 事業の評価

新型コロナウイルスの影響で事業展開が困難な場面が多々あったが、国が示すガイドラインに沿って人数制限を行うなど感染症対策を講じたうえで開催を行った。
---------------------------------------------------------------------------

## 6 今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	新型コロナウイルスの対策を徹底したうえで、町民のニーズに応える質の高い公演や時機を得た公演を計画し実行する。また、NHK事業・宝くじ助成事業などを取り入れ芸術文化に触れる機会の拡大を図る。

# 事務事業点検及び評価調書

## 1 事業名等

事業名	2 1 芸術文化振興事業
-----	--------------

所管課・係	生涯学習課
	生涯学習係

施策体系 教育振興 計画	I 自他の「いのち」を尊重し、豊かな心と健やかな体を育む教育を推進する ○豊かな心の育成 V 地域に根ざした生涯学習社会を築く ○生きがいを感じ、感動できる芸術文化活動の充実
--------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------

予算科目	款	10	教育費
	項	4	社会教育費
	目	5	サハトベに花費

## 2 事業の概要

事業目的	地域住民の芸術文化活動の活性化
事業内容	河北町芸術文化協会、県美展河北巡回展、べに花の里俳句大会等各種芸術文化団体への活動補助、サハトベに花展示室での展示事業の実施

## 3 予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	2,210	補正額等	△1,465	合計	745	決算額	738
-------	-------	------	--------	----	-----	-----	-----

## 4 事業の実施状況

<p>(1) サハトベに花展示事業（一般貸館を除く。）</p> <p>町内の各芸術文化団体等の協力を得て取り組んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・共催事業：河北美術クラブ展 8月12日～ 8月17日</li> <li>・総合文化祭：総合作品展 11月 1日～11月 3日</li> <li>・総合文化祭：河北郷土史研究会展示 11月 6日～11月30日</li> <li>・自主事業の展示は、新型コロナウイルス感染予防のため中止</li> </ul> <p>(2) 文化祭の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町芸術文化協会加盟4団体の発表会（10月6日～11月30日）</li> <li>・記念式典（11月3日）</li> <li>舞台発表会は新型コロナウイルス感染予防のため中止</li> <li>・文化祭の反省会・研修会 新型コロナウイルス感染予防のため中止</li> </ul> <p>(3) 各種芸術文化団体への補助</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町芸術文化協会へ補助金を支出し活動を支援した。新型コロナウイルス感染予防のため、県美展河北巡回展、べに花の里俳句大会、町小中学校芸術鑑賞教室は中止となった。</li> </ul>
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 5 事業の評価

<p>町芸術文化協会加盟団体では会員の高齢化が課題となっている団体が多い。町芸術文化協会の活動を支援したものの、新型コロナウイルスの影響により県美展をはじめ各教室の中止を余儀なくされた。一方で展示事業などは一定の期間で新型コロナウイルス対策の上、取組みを行った。</p>
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 6 今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	町内の芸術文化の盛り上がりには、町芸術文化協会加盟団体の活動と連携が重要であり、芸術文化協会の活性化のための支援を継続する。

# 事務事業点検及び評価調書

## 1 事業名等

事業名	22 女性・青少年センター事業
-----	-----------------

所管課・係	生涯学習課
	生涯学習係

施策体系 教育振興 計画	IV家庭・地域・学校の協働による社会全体の教育力向上を図る
	○地域の教育力を高める活動の推進

予算科目	款	10	教育費
	項	4	社会教育費
	目	6	女性・青少年センター費

## 2 事業の概要

事業目的	青年層の活動の活性化
事業内容	女性・青少年センターの管理、運営

## 3 予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	1,343	補正額等	1,302	合計	2,645	決算額	2,372
-------	-------	------	-------	----	-------	-----	-------

## 4 事業の実施状況

(1) 利用状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青年団が活動拠点として利用した。また、河北青年会議所の事務所として、施設の一部占用を許可した(有料)。このほか、県の学習支援事業で利用があったが、新型コロナウイルスの影響もあり、利用人数は減少している。</li> </ul>
(2) 工事修繕等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1階トイレ改修工事</li> <li>・1階プラザ入口扉開き勝手交換</li> <li>・2階網戸貼替</li> </ul>
(3) 管理業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(株)河北町べに花の里振興公社に管理業務を委託</li> </ul> <p>年間利用件数 171件(前年度 65件)</p> <p>8月～11月にかけて令和2年7月豪雨災害物品保管場所として、環境防災課で1階プラザを使用したため利用件数は増加した。</p> <p>年間利用人数 489人(前年度 650人)</p>

## 5 事業の評価

<p>令和2年7月豪雨災害物品保管場所として、環境防災課で1階プラザを使用したため利用件数は増加したが、新型コロナウイルス感染症による団体の活動自粛や青年団員数の減少などにより、利用人数は減少した。利用者の利便性を向上させる建物の計画的な修繕及び維持管理が必要である。</p>
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 6 今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	<p>1階にコミュニティセンターから適応指導教室が移転することに伴い、施設の維持管理費が増えることが見込まれる。施設の安全性、利便性を向上させるため計画的な修繕と維持管理を図るとともに、町などが主催する生涯学習事業を通じて、生涯学習の場として町民に利用の提案を図る。</p>

# 事務事業点検及び評価調書

## 1 事業名等

事業名	23 交流館遊戯事業	所管課・係	生涯学習課 生涯学習係
-----	------------	-------	----------------

施策体系 〔教育振興計画〕	V地域に根ざした生涯学習社会を築く	予算科目	款	10	教育費
	○郷土愛を高める学習の推進		項	4	社会教育費
			目	7	交流館遊戯費

## 2 事業の概要

事業目的	まちなか交流人口の拡大、青少年層への伝統文化の紹介、生涯学習活動及び生涯スポーツの活性化
事業内容	施設の維持管理、郷土資料館の展示、体験学習の実施、運動する機会の提供

## 3 予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	5,167	補正額等	△10	合計	5,157	決算額	5,117
-------	-------	------	-----	----	-------	-----	-------

## 4 事業の実施状況

(1) 利用人数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・屋内運動場 586件、4,278人（前年度663件、5,416人）</li> <li>・郷土資料館 251人（前年度596人）</li> </ul>
(2) 施設管理	・河北町シルバー人材センターに委託
(3) 施設修繕、工事	・玄関天井照明交換、水鉢据付直し、防犯カメラ映像記録装置消耗部品交換
(4) 備品購入	・業務用掃除機
(5) 常設展示	<ul style="list-style-type: none"> <li>・祭り暮らし展示室…囲炉裏端と民具・農具の展示、囃子屋台の展示</li> <li>・匠の道具展示室…河北職業訓練協会より資料借用</li> <li>・来館者、小学生向け展示説明…河北町郷土資料館協力員</li> <li>・タッチパネルパソコンの設置・内容の更新</li> </ul>
(6) 新型コロナウイルス感染症予防対策等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消毒液、体温計測、利用者の名簿記入、人数制限、貸館後の消毒作業を行い、利用者には各種ガイドラインに沿った利用をしていただいた。</li> <li>・6月6日まで屋内運動場の利用休止及び新規予約の受付を停止した。</li> <li>・7月31日から8月31日まで豪雨災害ボランティアの待機所として屋内運動場の利用を休止した。</li> </ul>

## 5 事業の評価

新型コロナウイルス感染症の影響下において、利用人数は減少したものの、屋内運動場は生涯スポーツの場として、また、郷土資料館は、民俗文化に触れる機会を提供する場として、需要がある。
------------------------------------------------------------------------------------------

## 6 今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	開館後10年以上が経過し、施設の修繕など維持管理に留意するとともに、郷土資料館協力員を中心に地域に残る文化財、民俗資料の展示活用に努める。

# 事務事業状況調書

## 1、事業名等

事業名	24 保健体育総務事業
-----	-------------

所管課・係	生涯学習課
	社会体育係

施策体系 教育振興 計画	6 活力ある生涯スポーツの推進
	・生涯スポーツの推進 ・生涯スポーツ活動の情報提供

予算科目	款	10	教育費
	項	5	保健体育費
	目	1	保健体育総務費

## 2、事業の概要

事業目的	町民総スポーツの推進
事業内容	地域における一層のスポーツの振興と一町民スポーツの推進

## 3、予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	4,767	補正額等	△1,850	合計	2,917	決算額	2,892
-------	-------	------	--------	----	-------	-----	-------

## 4、事業の実施状況

(1) スポーツ推進審議会を年3回(うち1回は新型コロナウイルス感染症拡大のため書面会議)開催し、体育・スポーツを体系的、計画的に推進するための調査・審議を行った。

(2) 町体育協会に補助金を交付し、体育・スポーツの更なる振興を図った。本町スポーツの普及振興に功績のあった方、並びに競技成績が優秀である個人又は団体を、河北町体育協会表彰式にて表彰した。(令和2年度は、功労賞2人、殊勲賞15人)

(3) 総合型地域スポーツクラブ 河北スポーツクラブは町の補助金を活用し、町民の自主運営により、子どもから高齢者までそれぞれのニーズと体力に応じて気軽に親しめるスポーツ環境を整えた。  
令和2年度は新型コロナウイルス感染症予防対策を行いながら、回数を減らして実施した。

・朝のストレッチ・ヨガ教室	通年	30回	22人	・ピラティス教室	通年	30回	30人
・ストレッチ・ヨガ教室	通年	30回	24人	・エンジョイ吹き矢教室	通年	15回	7人
・らくらくエアロビクス教室	通年	30回	11人	・キッズダンス教室	通年	30回	31人
・貯筋健康教室	通年	27回	15人	・卓球教室	短期	15回	9人
・骨盤ストレッチ教室	通年	30回	16人	・ブレイクダンス教室	通年	30回	10人

(4) 町のスポーツ行事等の年間予定を掲載した「河北体育スポーツだより」の発行(全戸配布)や、河北町区対抗総合スポーツ交流大会やスポーツ全般の情報などを、町の広報や生涯学習課のホームページ、更には、河北町民体育館内に掲示し、情報発信の整備に努めた。

(5) 東京2020オリンピック聖火リレーは、新型コロナウイルス感染症拡大のため、令和3年度に延期となった。

## 5、事業の評価

河北スポーツクラブでは、様々な教室の運営に努め、幅広い年齢層の方々から参加をいただいている。自分の居場所やストレスの解消、仲間づくりなどスポーツを通して人とのかかわりが人生を豊かにするものであり貴重なスポーツクラブと評価している。

## 6、今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	新型コロナウイルス感染症予防対策を講じながら、一町民スポーツの推進に努め、町民が様々なスポーツに親しむことができる機会を提供する。

# 事務事業状況調書

## 1、事業名等

事業名	25 体育指導・教室事業	所管課・係	生涯学習課 社会体育係
-----	--------------	-------	----------------

施策体系 教育振興 計画	6 活力ある生涯スポーツの推進 ・生涯スポーツの推進	予算科目	款	10	教育費
			項	5	保健体育費
			目	1	保健体育総務費

## 2、事業の概要

事業目的	町スポーツ推進委員の社会体育事業への参画と青少年スポーツの振興
事業内容	町スポーツ推進委員の河北スポーツクラブへの指導、助言及び青少年スポーツの育成

## 3、予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	460	補正額等	△34	合計	426	決算額	405
-------	-----	------	-----	----	-----	-----	-----

## 4、事業の実施状況

<p>(1) 新型コロナウイルス感染症拡大の中、スポーツイベントのあり方を町スポーツ推進委員から指導、助言をいただいた。</p> <p>(2) 新型コロナウイルス感染症拡大のため、スポーツ推進委員に関係する研修会等が中止され参加できない状況であった。</p> <p>(3) スポーツ少年団の育成事業を行う経費に対して補助金を交付した。また、新型コロナウイルス感染症予防対策として各団体に消毒液を配布し、活動における感染防止対策の徹底を呼びかけた。新型コロナウイルス感染症による活動制限がある中、単位団や指導者から青少年スポーツの振興と青少年の心身ともに健全な育成を図っていただいた。</p>
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 5、事業の評価

<p>新型コロナウイルス感染症によるスポーツ少年団の活動自粛や活動制限が行われたが、その中でスポーツ推進委員、指導者、母集団が一体となって青少年の健全育成に取り組めた。</p>
------------------------------------------------------------------------------------------

## 6、今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	<p>小さい時からスポーツに親しむことで心身とも良好で生き生き生活ができることを広報しながら、地域にあったスポーツ少年団の育成に努める。</p>

# 事務事業状況調書

## 1、事業名等

事業名	26 各種大会開催事業
-----	-------------

所管課・係	生涯学習課
	社会体育係

施策体系 教育振興 計画	6 活力ある生涯スポーツの推進 ・生涯スポーツの推進
--------------------	-------------------------------

予算科目	款	10	教育費
	項	5	保健体育費
	目	1	保健体育総務費

## 2、事業の概要

事業目的	区対抗関係大会を通しての、地域住民の世代間交流と長距離選手の育成強化
事業内容	各種大会を通して、町民の融和と親睦を深め、健康増進と明るい町づくりの推進

## 3、予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	2,588	補正額等	△2,252	合計	336	決算額	327
-------	-------	------	--------	----	-----	-----	-----

## 4、事業の実施状況

(1) 第36回べに花杯近隣市町ゲートボール大会 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
(2) 第25回河北町区対抗総合スポーツ交流大会（輪投げ、スカットボール、ダーツ、シャフルボード） 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
(3) 第65回山形県縦断駅伝競走大会 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
(4) 第37回山形県女子駅伝競走大会 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
(5) 第67回西村山地区駅伝競走大会 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
(6) 第23回山形県ジュニア駅伝競走大会 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

## 5、事業の評価

新型コロナウイルス感染症対策を講じるうえで、参加者をはじめ関係者に十分な安全対策を施すことが出来ないと判断し、全ての大会を中止した。
--------------------------------------------------------------------

## 6、今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで、参加者が安全に楽しいひと時を過ごせる大会を模索し運営に努める。

# 事務事業状況調書

## 1、事業名等

事業名	27 べに花関係大会開催事業	所管課・係	生涯学習課 社会体育係
-----	----------------	-------	----------------

施策体系 教育振興 計画	6 活力ある生涯スポーツの推進 ・生涯スポーツの推進	予算科目	款	10	教育費
			項	5	保健体育費
			目	1	保健体育総務費

## 2、事業の概要

事業目的	べに花文化の意識の高揚
事業内容	べに花関係大会を通して、スポーツの振興と町の活性化

## 3、予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	1,450	補正額等	△1,450	合計	0	決算額	0
-------	-------	------	--------	----	---	-----	---

## 4、事業の実施状況

(1) 第33回べに花杯卓球大会 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
(2) 第39回べに花マラソン大会 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

## 5、事業の評価

新型コロナウイルス感染症対策を講じるうえで、参加者をはじめ関係者に十分な安全対策を施すことが出来ないと判断し、全ての大会を中止した。
--------------------------------------------------------------------

## 6、今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	全国的に新型コロナウイルス感染拡大防止が課題となってる中で、県内外から人の移動が伴い、大勢の人が参集し密集状態等が発生する恐れのある大会を実施することは非常に困難である。 今後は、新型コロナウイルスの感染状況を注視するとともに、競技会場や大会の特性等を踏まえ、大会の開催方法について検討していく。

# 事務事業状況調書

## 1、事業名等

事業名	28 体育施設事業
-----	-----------

所管課・係	生涯学習課
	社会体育係

施策体系 教育振興 計画	6 活力ある生涯スポーツの推進 ・生涯スポーツの推進と施設の充実
--------------------	-------------------------------------

予算科目	款	10	教育費
	項	6	保健体育費
	目	2	体育施設費

## 2、事業の概要

事業目的	体育施設の適正な維持管理
事業内容	(株)河北町べに花の里振興公社に指定管理し、河北町体育施設の適正な維持管理を確保しつつ、住民サービスの向上に努める。

## 3、予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	76,366	補正額等	1,402	合計	77,768	決算額	77,701
-------	--------	------	-------	----	--------	-----	--------

## 4、事業の実施状況

(1) (株)河北町べに花の里振興公社に、指定管理し、体育施設の適切な管理を確保しつつ、住民へのサービスと向上と健康増進に努めた。(指定管理期間：H28.4.1～R3.3.31)	
①河北町民体育館	利用件数 891 件(前年度 927 件) 利用者数 25,249 人(前年度 39,133 人)
②サン・スポーツランド河北町民野球場	利用件数 83 件(前年度 123 件) 利用者数 2,784 人(前年度 4,007 人)
③サン・スポーツランド河北町民テニスコート	利用件数 447 件(前年度 653 件) 利用者数 4,190 人(前年度 8,802 人)
④町民プール	利用者数 14,862 人(前年度 27,120 人) 会員数 81 人(前年度 92 人)
※町民プールで行っている、屋内プールやトレーニング室を利用した教室はコロナウイルス感染症拡大のため中止した。	
⑤河北町野球場	利用件数 36 件(前年度 48 件) 利用者数 277 人(前年度 384 人)
⑥遊戯屋内運動場	利用者数 4,268 人(前年度 4,274 人)
(2) 修繕工事等 町民体育館については、アリーナの床補修工事、屋内消防等設備の交換、北側の側溝修繕工事、屋内非常灯設備交換、サン・スポーツランド河北については、駐車場照明交換、町民プールについては、水道メーター取替工事、更衣室の排煙窓網戸取付工事を実施し、また、町民体育館にワイヤレスマイクロホン2台を新たに設置し利用者の安全確保と利用促進に努めた。	

## 5、事業の評価

体育施設の目的である競技スポーツや生涯スポーツ等が安全で安心して利用でき、また、多くの人に親しんでいただけるよう、引き続き施設の維持管理に努めたい。
----------------------------------------------------------------------------

## 6、今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	町民体育館については大規模改修を見据えて、計画的に施設の修繕、設備の更新を図る。

# 事務事業状況調書

## 1、事業名等

事業名	29 スポーツ振興事業	所管課・係	生涯学習課 社会体育係
-----	-------------	-------	----------------

施策体系 教育振興 計画	6 活力ある生涯スポーツの推進	予算科目	10 教育費
	・ 体育協会、スポーツ少年団活動の支援		5 保健体育費
	・ 生涯スポーツ活動の情報提供		3 スポーツ振興費

## 2、事業の概要

事業目的	中学校運動部活動、体育協会加盟団体の生涯スポーツの振興
事業内容	各種スポーツ大会出場激励金、垂れ幕掲示 河北町スポーツ選手育成強化事業補助金、河北町生涯スポーツ振興事業補助金の交付

## 3、予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	4,527	補正額等	△811	合計	3,716	決算額	704
-------	-------	------	------	----	-------	-----	-----

## 4、事業の実施状況

(1) 各種大会支援
①町の支援として世界、アジア、全国スポーツ大会出場選手に激励、健闘を祈るため激励金を支給し、本町のスポーツの振興を図った。また、世界的、全国的規模の競技スポーツ大会において、優れた成果を挙げ、本町のスポーツ振興・発展に寄与した個人または団体名を垂れ幕で役場庁舎前に掲示する事業については、コロナウイルス感染症拡大のため、公式試合の中止が相次いだためか、該当者はいなかった。
・ 激励金支給者 小学生1人、中学生0人、高校生2人、一般0人、合計3人 (前年度49人)
・ 垂れ幕掲示本数 世界的規模0本、全国的規模0本 合計0本 (前年度16本)
(2) 中学校運動部活動、体育協会加盟団体の生涯スポーツの振興
①河北町スポーツ育成強化事業補助金
河北中学校運動部活動の更なる競技力向上のため、強化練習会や遠征、選手派遣、研修会、講習会等の選手育成強化事業を行う経費に対して支援を行う補助金であるが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、強化練習会や遠征等が自粛され利用がなかった。
②河北町生涯スポーツ振興事業補助金
日常生活に定着したスポーツ活動を振興するため、強化練習会や大会開催、選手派遣、指導者養成研修会、講習会等の事業を行う経費に対して体育協会に補助金を交付し、生涯スポーツの振興を図った。

## 5、事業の評価

河北町スポーツ選手育成強化事業補助金や河北町生涯スポーツ振興事業補助金は各種事業に有効に活用されており、競技力向上に一役買っている。
--------------------------------------------------------------------

## 6、今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	激励金支給・垂れ幕掲示はスポーツ選手の励みになるため、引き続き支援を継続する。